

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003026	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	井畑 陽平		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	井畑 陽平		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	井畑 陽平		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	ibata nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	経済学部本館 6階		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	演習終了後、教室にて		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り、大学における自主的な学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため、知的活動への動機づけを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>◎ 知的活動への動機づけを高める。</p> <p>A 科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力を身につける。</p> <p>B レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を身につける。</p> <p>C 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、ものの見方、考え方の多様性を涵養する。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加、情報の収集状況・分析など)、プレゼンテーション(わかりやすい資料、話の構成、説得力など)、レポート(構成、文章表現など)により総合的に評価する。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	毎回、指示された課題に取り組み、場合によっては関係する文献の読み込みや演習で発表することに向けた準備をするよう求められる(2h)。報告後、教員や他の学生から受けたコメントを踏まえてさらに改善することが求められる(2h)。		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	参考書として、以下の書籍を勧めます。 伊藤奈賀子ほか『大学での学びをアクティブにする アカデミック・スキル入門〔新版〕』(有斐閣、2019年)		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	セミナー運営にあたり、積極的に参加することを期待しています。また、積極的なかつ前向きな履修態度について、評定の際にも考慮します。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	井畑陽平 / JICAの途上国政府関係者向け研修講師を務めた経験を活かし、学生の視野を広げるとともに、それを身に付けるために自らが考え行動することを促す。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	イントロダクション
第2回	アイスブレイク（5分間自己紹介ほか）
第3回	図書館での講習（予定） コロナウイルスの流行を受け、実施されないこともありえます。
第4回～第13回	アカデミックライティングやグループディスカッション、プレゼンなどの基礎の修得
第14回	学生による成果の報告（予定）
第15回	演習全体の振り返り

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2020/04/10 ~ 2020/07/31		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003027	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	大角 道子 / Ogaku Michiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	大角 道子 / Ogaku Michiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	大角 道子 / Ogaku Michiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年次		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	必要に応じて授業で周知.		
担当教員研究室 / Office	本館 5 1 2		
担当教員TEL / Tel	必要に応じて授業で周知.		
担当教員オフィスアワー / Office hours	授業の前後		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため, 知的活動への動機づけを高め, レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることことができる。</p> <p>ディスカッション, プレゼンテーション, レポートなどの基本的学習技能を身につけ, 効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	グループ発表50%, 個人レポート50%で評価.		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	関連資料の収集とその報告の準備.		
キーワード / Keywords	グループごとの研究		
教科書・教材・参考書 / Materials	指定なし.		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	特段なし.		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp (担当教員各位: 追記がある場合は上記を残し, この下にご記入下さい)</p>		

備考 (URL) /Remarks (URL)	特段なし .
学生へのメッセージ/Message for students	この授業は学生が主体となって進めていくことになります .
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション グループ分け 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	研究テーマに関する討議(1)
第3回	研究テーマに関する討議(2)
第4回	研究テーマに関する討議(3)
第5回	研究テーマに関する討議(4)
第6回	研究テーマに関する討議(5)
第7回	研究テーマに関する討議(6)
第8回	研究テーマに関する討議(7)
第9回	研究テーマに関する討議(8)
第10回	研究テーマに関する討議(9)
第11回	研究テーマに関する討議(10)
第12回	研究テーマに関する討議(11)
第13回	研究テーマに関する討議(12)
第14回	研究テーマに関する討議(13)
第15回	グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003028	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	岡田 裕正 / Hiromasa Okada		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	岡田 裕正 / Hiromasa Okada		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	岡田 裕正 / Hiromasa Okada		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	h-okada@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	経済学部東南アジア研究所3階(4月中旬以降本館6階に移動予定)		
担当教員TEL / Tel	352		
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜昼休みまたはゼミ終了後		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<p>レポート60点+ゼミへの貢献度40点(ルーブリックを用いて評価する)</p> <p>合計100点のうち,60点以上を合格とする。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	<p>[予習] 各回のテーマに関する情報を新聞や書籍であらかじめ調べてきてください。(2h)</p> <p>[復習] 授業で取り上げたトピックスに関連した書籍や論文を探し,読んでください。(2h)</p>		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	第2回目で皆さんが持参した記事のコピーが教材となります。ですから,人数分の印刷をしてきてください。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	特にありません		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	最初は戸惑うこともあると思いますが、お互いに声を掛け合うなどして、話しやすい雰囲気をつくるように心がけてください 第3回目のセミナーで、各自が興味関心をもった記事について報告してもらいます。その後、グループ分けをしますが、このとき自分が関心を持った記事の研究にならない可能性があります。この点はあらかじめご理解をお願いします。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション：自己紹介、学習ポートフォリオ
第2回	研究テーマに関する討議(1) 各自が、新聞やネットから興味関心をもった記事の一つずつ持ち寄り、それについて紹介する（各自3分程度）。各自、自分が興味関心をもった記事を、人数分印刷して持参してください。自分が調べてみたいテーマを次回までに考えること。
第3回	研究テーマに関する討議(2) 前回のセミナーで紹介された記事の中から自分が興味関心を持ったテーマについて報告をする。これに基づいて、2～4つ程度のグループを作り、具体的なテーマや役割分担を決める。
第4回	図書館ガイダンス（予定が取れれば実施。別日になるかもしれないが、その時は、全体の予定を調整する）
第5回	レポートのまとめ方について
第6回～第9回	グループごとの活動
第10回	グループごとの研究の中間報告
第11回～第13回	グループごとの活動
第14回	グループごとの研究のまとめ
第15回	グループごとの研究の最終報告とレポート提出

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003029	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	式見 拓仙 / Shikimi Takuhisa		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	式見 拓仙 / Shikimi Takuhisa		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	式見 拓仙 / Shikimi Takuhisa		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	shikimi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	東南アジア研究所306		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜日16:00--17:00		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることことができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	<p>予習: 要求された課題に取り組み,理解しておく。さらに不明な点を明確にしておく(2h)。</p> <p>復習: セミナーでの討議をふまえて,もう一度資料をよく読むこと(2h)。</p>		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション
第2回-14回	発表と討議
第15回	総括

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003030	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	式見 雅代 / Shikimi Masayo		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	式見 雅代 / Shikimi Masayo		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	式見 雅代 / Shikimi Masayo		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	mshikimi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	本館612		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	木12:00-12:30		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることことができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<p>主体的・積極的なゼミへの参加度(25%)、課題への取り組み及び報告やプレゼンテーション(75%)で評価する。</p> <p>無断欠席は、認めない。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	<p>事前学習: 授業中及びLACS上で適宜指定する(2H)。</p> <p>事後学習: 授業中に出された課題に取り組むこと(2H)。</p>		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	講義は、進捗状況により変更することがある。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 リアルタイム型オンライン授業について 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 リアルタイム型オンライン授業：初年次セミナーの概要
第3回	第3回 文章の読み方
第4回	第4回 図書館ガイダンス
第5回	第5回 レポートのまとめ方
第6回	第6回 引用、参考の方法
第7回	第7回 各自の研究の中間報告（1）
第8回	第8回 各自の研究の中間報告（2）
第9回	第9回 プレゼンテーションの仕方
第10回	第10回 ディスカッションの仕方
第11回	第11回 研究報告とディスカッション（1）
第12回	第12回 研究とディスカッション（2）
第13回	第13回 研究のまとめ（1）
第14回	第14回 研究のまとめ（2）
第15回	第15回 学修ポートフォリオについて

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003031	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	高橋 史早 / TAKAHASHI Fumisa		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	高橋 史早 / TAKAHASHI Fumisa		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	高橋 史早 / TAKAHASHI Fumisa		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年次		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	takahashi_f@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	経済学部本館5階504		
担当教員TEL / Tel	takahashi_f@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員オフィスアワー / Office hours	開講時に報告する。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることことができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<p>主体的・積極的なゼミへの参加態度(ディスカッションへの取り組み方,プレゼンテーション,レポート,計100点)をもとに総合的にルーブリックを用いて評価する。</p> <p>60点以上を合格とする。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	<p>事前学習: 課題に取り組むことが求められます(2h)。</p> <p>事後学習: 自身の購買行動やビジネス雑誌や新聞などに関心を持ち,自分なりの考えをもつようにして下さい(2h)。</p>		
キーワード / Keywords	プレゼンテーション, ディスカッション		
教科書・教材・参考書 / Materials	適時アナウンスします。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	積極的に取り組むことが望ましい。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	参考となる書籍については、適時アナウンスします。
学生へのメッセージ/Message for students	積極的な取り組みを求めます。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	高橋史早 / 海外の政府関係者に対する研修経験を活かし、学生の視野を広げるとともに、それを身に付けるために自らが考え行動することを促す
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	第5回 研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	第7回 実地研修(1)
第8回	第8回 グループごとの活動(1)
第9回	第9回 グループごとの活動(2)
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 実地研修(2)
第12回	第12回 グループごとの活動(3)
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ(1)、学修ポートフォリオについて
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003032	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	千野 厚 / Chino Atsushi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	千野 厚 / Chino Atsushi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	千野 厚 / Chino Atsushi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	achino@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	本棟626		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	メールにて個別に日時設定		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため, 知的活動への動機づけを高め, レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることことができる。</p> <p>ディスカッション, プレゼンテーション, レポートなどの基本的学習技能を身につけ, 効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価する。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	第5回 研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	第7回 実地研修(1)
第8回	第8回 グループごとの活動(1)
第9回	第9回 グループごとの活動(2)
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 実地研修(2)
第12回	第12回 グループごとの活動(3)
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ(1)、学修ポートフォリオについて
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2020/04/10 ~ 2020/07/31		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003033	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	千野 厚 / Chino Atsushi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	千野 厚 / Chino Atsushi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	千野 厚 / Chino Atsushi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	achino@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	本棟626		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	メールにて個別に日時設定		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため, 知的活動への動機づけを高め, レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション, プレゼンテーション, レポートなどの基本的学習技能を身につけ, 効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価する。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	第5回 研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	第7回 実地研修(1)
第8回	第8回 グループごとの活動(1)
第9回	第9回 グループごとの活動(2)
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 実地研修(2)
第12回	第12回 グループごとの活動(3)
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ(1)、学修ポートフォリオについて
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003034	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	張 笑男 / Xiaonan Zhang		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	張 笑男 / Xiaonan Zhang		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	張 笑男 / Xiaonan Zhang		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	choshonan_nagasaki-u.ac.jp (を@に変換して送信してください。)		
担当教員研究室 / Office	経済学部本館502		
担当教員TEL / Tel	上記emailアドレスにご連絡ください。		
担当教員オフィスアワー / Office hours	初年次セミナー開講時間の前後教室にて。事前に用件や質問の要旨をemailにてお知らせください。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。 そのため, 知的活動への動機づけを高め, レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。 また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。		
授業到達目標 / Course goals	論理的・批判的に物事を考えることができる。 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。 ディスカッション, プレゼンテーション, レポートなどの基本的学習技能を身につけ, 効果的な自己表現ができるようになる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	各回の課題の配点の範囲内で, 概要を要領よくまとめているか, 自分の言葉で考えを伝えようとしているか, 文章をわかりやすく書いているか, 指定の提出方法や締切を守っているかを評価要素として得点を付ける。正当な理由なく, 二回以上課題を締切まで提出しない場合は, 成績評価の対象外とすることができる。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	【事前】テキストを精読してください。指定レポートのための事前調査をしてください。 【事後】課題として, テキストの概要をまとめることを求めます。		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	課題の提出締切は厳守してください。正当な理由（傷病等）により締切までに課題を提出することが困難な場合は、速やかに担当教員の Email アドレスへ連絡してください。 各回、テキストを精読していく中で、自分で解明できなかった疑問や質問については、随時Email アドレスにて、又は対面講義時に受け付け回答する。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	第5回 研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	第7回 実地研修(1)
第8回	第8回 グループごとの活動(1)
第9回	第9回 グループごとの活動(2)
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 実地研修(2)
第12回	第12回 グループごとの活動(3)
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ(1), 学修ポートフォリオについて
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003035	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	林川 万理水 / Hayashikawa Marina		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	林川 万理水 / Hayashikawa Marina		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	林川 万理水 / Hayashikawa Marina		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	hmiyuki@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	本館610		
担当教員TEL / Tel	095-820-6386		
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜16:30-17:30		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることことができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	発表提出物(70%)、プレゼン(10%)、グループワーク参加貢献度(10%)、授業参加態度(10%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	グループワークの準備、プレゼンの準備、新しい知識の予習		
キーワード / Keywords	情報収集、問題把握、説明能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	会計学の参考テキストとして、内藤文雄『会計学エッセンス』中央経済社、2020年。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	特になし。当クラスに割り当てられた1年生。		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp (担当教員各位: 追記がある場合は上記を残し,この下にご記入下さい)</p>		

備考 (URL) /Remarks (URL)	研究遂行に必要な方法論のテキストは適宜講義中に示します。
学生へのメッセージ/Message for students	大学の演習スタイルの入門を学ぶクラスとして位置付けられています。主体的学習行動が求められます。与えられた学習素材を活用し、自ら発展させていく姿勢が次の扉を開きます。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	N/A
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	第5回 研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	第7回 実地研修(1)
第8回	第8回 グループごとの活動(1)
第9回	第9回 グループごとの活動(2)
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 実地研修(2)
第12回	第12回 グループごとの活動(3)
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ(1),学修ポートフォリオについて
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003036	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	afukaura@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	東南アジア研究所2階210		
担当教員TEL / Tel	09096553184		
担当教員オフィスアワー / Office hours	開講時に報告する。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	第4年次の指定された期日までに卒業論文を提出しなければならない。成績評価は提出された卒業論文等により指導教員が行う。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	<p>1. 毎回の課題を欠かさず行うこと。</p> <p>2. ポンチ絵作成は一定の時間を要するので,その週のうちに確実に済ませておくこと。</p>		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	各回の授業内容参照		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	1年生必須科目		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	高校での学習と大学での学習の違いを、プレゼン資料（ポンチ絵）の作成を通して理解してもらうことを木t系にします。
学生へのメッセージ/Message for students	毎回、必携パソコンを使える状況にしておいてください。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	N
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	第5回 研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	第7回 実地研修(1)
第8回	第8回 グループごとの活動(1)
第9回	第9回 グループごとの活動(2)
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 実地研修(2)
第12回	第12回 グループごとの活動(3)
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ(1),学修ポートフォリオについて
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2020/04/10 ~ 2020/07/31		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003037	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	藤井 暢人 / Masato Fujii		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	藤井 暢人 / Masato Fujii		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	藤井 暢人 / Masato Fujii		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation			
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp (担当教員各位: 追記がある場合は上記を残し,この下にご記入下さい)</p>		

備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N)	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	第5回 研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	第7回 実地研修(1)
第8回	第8回 グループごとの活動(1)
第9回	第9回 グループごとの活動(2)
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 実地研修(2)
第12回	第12回 グループごとの活動(3)
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ(1), 学修ポートフォリオについて
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2020/04/10 ~ 2020/07/31		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003038	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	松木 佑介 / Yusuke Matsuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	松木 佑介 / Yusuke Matsuki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	松木 佑介 / Yusuke Matsuki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	ymatsuki@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	東南アジア研究所207		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	金曜日 13:00 ~ 13:30		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることことができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業での発表(90%)と最終レポート(10%)による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp (担当教員各位: 追記がある場合は上記を残し,この下にご記入下さい)</p>		

備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N)	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5-14回	進捗報告
第15回	最終報告

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003039	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	南森 茂太 / Minamimori Shigeta		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	南森 茂太 / Minamimori Shigeta		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	南森 茂太 / Minamimori Shigeta		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	shigeta373mori@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	本館625号室		
担当教員TEL / Tel	メールにてご連絡ください。		
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜日 12:00 ~ 13:00		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることことができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	資料収集20%、進捗状況・計画等の報告20%、ディスカッションへの積極的参加20%、文章構成力・文章表現力・オリジナリティー20%、プレゼンテーション 20%		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	事前学習: 報告の準備(2h) 事後学習: 演習でのディスカッションを踏まえ、報告内容のブラッシュ・アップ(2h)		
キーワード / Keywords	初年次教育, 課題探求・課題解決型学習, 自己表現・コミュニケーション能力, 主体的能動学習		
教科書・教材・参考書 / Materials	教科書: なし 参考書: 随時紹介します。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	「勉強」から「学び」へと「脱皮」してください。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	第5回 研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	第7回 実地研修(1)
第8回	第8回 グループごとの活動(1)
第9回	第9回 グループごとの活動(2)
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 実地研修(2)
第12回	第12回 グループごとの活動(3)
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ(1)、学修ポートフォリオについて
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2020/04/10 ~ 2020/07/31		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003040	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	南森 茂太 / Minamimori Shigeta		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	南森 茂太 / Minamimori Shigeta		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	南森 茂太 / Minamimori Shigeta		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	shigeta373mori@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	本館625号室		
担当教員TEL / Tel	メールにてご連絡ください。		
担当教員オフィスアワー / Office hours	金曜日 12:00 ~ 13:00		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため, 知的活動への動機づけを高め, レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることことができる。</p> <p>ディスカッション, プレゼンテーション, レポートなどの基本的学習技能を身につけ, 効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	資料収集20%、進捗状況・計画等の報告20%、ディスカッションへの積極的参加20%、文章構成力・文章表現力・オリジナリティー20%、プレゼンテーション 20%		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	事前学習: 報告の準備(2h) 事後学習: 演習でのディスカッションを踏まえ、報告内容のブラッシュ・アップ(2h)		
キーワード / Keywords	初年次教育, 課題探求・課題解決型学習, 自己表現・コミュニケーション能力, 主体的能動学習		
教科書・教材・参考書 / Materials	教科書: なし 参考書: 随時紹介します。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	「勉強」から「学び」へと「脱皮」してください。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	第5回 研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	第7回 実地研修(1)
第8回	第8回 グループごとの活動(1)
第9回	第9回 グループごとの活動(2)
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 実地研修(2)
第12回	第12回 グループごとの活動(3)
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ(1),学修ポートフォリオについて
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2020/04/10 ~ 2020/07/31		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003041	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	森保 洋 / Moriyasu Hiroshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	森保 洋 / Moriyasu Hiroshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	森保 洋 / Moriyasu Hiroshi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation			
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp (担当教員各位: 追記がある場合は上記を残し,この下にご記入下さい)</p>		

備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N)	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	第5回 研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	第7回 実地研修(1)
第8回	第8回 グループごとの活動(1)
第9回	第9回 グループごとの活動(2)
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 実地研修(2)
第12回	第12回 グループごとの活動(3)
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ(1), 学修ポートフォリオについて
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003042	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	junya-y@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	東南アジア研究所2F		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	講義終了後30分程度		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため, 知的活動への動機づけを高め, レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることことができる。</p> <p>ディスカッション, プレゼンテーション, レポートなどの基本的学習技能を身につけ, 効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	期末レポート(100点)のうち, 60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	<p>予習: 文献の該当箇所の理解(2h)</p> <p>復習: ディスカッション等の講義内容の振り返り(2h)</p>		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	開講時に指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp (担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい)</p>
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1-15回	研究報告とディスカッション

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003043	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	吉沢 裕典 / yoshizawa yasunori		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	吉沢 裕典 / yoshizawa yasunori		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	吉沢 裕典 / yoshizawa yasunori		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	yoshizawa nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください) .		
担当教員研究室 / Office	経済学部本館5階 510号室.		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜日 14:00 ~ 14:20.		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることことができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<p>輪読と演習問題のプレゼン内容, 授業中の態度を見て総合的に判断する。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	<p>詳細は授業計画詳細を参照</p>		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp (担当教員各位: 追記がある場合は上記を残し,この下にご記入下さい)</p>		

備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N)	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション, 自己紹介.
第2回	資料収集ガイダンス.
第3回	メールの書き方.
第4回	輪読割り当て, グループ分け.
第5回	輪読(1).
第6回	輪読(2).
第7回	輪読(3).
第8回	論理学ガイダンス, グループ分け.
第9回	論理学演習(1).
第10回	論理学演習(2).
第11回	論理学演習(3).
第12回	論理学演習(4).
第13回	論理学演習(5).
第14回	論理学演習(6).
第15回	論理学演習(7).